別記様式第３号

番　　　　　号

年　　月　　日

独立行政法人農畜産業振興機構理事長　殿

所在地

取組主体名

役職　代表者氏名

〇〇年度国産野菜周年安定供給強化推進事業実績報告書兼精算払請求書

年　月　日付け農畜機第号において交付決定の通知のあったこの事業について、持続的生産強化対策事業実施要領（令和４年４月１日付け３農産第3175号、３畜産第1993号農林水産省農産局長、農林水産省畜産局長通知）別紙２のⅠ－Ⅰの第13の１の（１）に基づき、下記のとおり実績を報告します。また、下記７の精算額を交付されたく、併せて請求します。

記

１　事業の目的

２　事業の内容

３　取組期間：○○年度～○○年度

４　１年目の事業終了年月日：　　年　　月　　日

５　対象品目

|  |  |
| --- | --- |
| 対象品目 | 〇〇〇（〇月～〇月） |
| 用　　途 |  |

※対象出荷期間が定まっている品目は、品目名の後に対象出荷期間を記載する。

※用途については、加工・業務用又は生食用のいずれかを記載する。

６　交付決定額　　　　　円

７　精算払請求額　　　　円

８　７の積算資料

事業対象面積　○○.○（ha）×150 万円（ha）＝交付金額 〇〇円

９　振込先

金融機関名等：　　　　銀行　　　　支店

預貯金種別：

口座番号：

口座名義（フリガナ）：

10　添付書類

（１）契約の履行実績が確認できる資料の写し（契約相手との荷受証明書等）

（２）契約期間が当該年度から翌年度までに及ぶ場合、対象契約の履行が確実であることを証する書類

（３）別紙の取組状況が確認できる資料の写し（例：作業日誌の写し及び取組写真、購入伝票の写し等）

（４）環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート（交付申請時に提出したチェックシートの報告時の□欄に✔又は■を記入して添付すること）

（注）承認された事業実施計画から軽微な変更がある場合、承認された事業実施計画書の写しに変更箇所を加筆修正し添付すること。

※郵送で申請する場合は、欄外に責任者及び担当者の氏名及び連絡先を記載すること。

別紙

１　契約に基づく出荷実績

|  |  |
| --- | --- |
|  | 実績 |
| 契約者名（実需者、中間事業者） | １　実需者（中間事業者）２　○○○（〇〇〇）３　○○○（〇〇〇） |
| 出荷期間（実績）（契約期間） | ○年○月○日～○年○月○日（○年○月○日～○年○月○日） |
| 出荷数量又は出荷面積（t又は ha）（契約数量又は契約面積） | ○○.○ｔ又は○○.○ha（○○.○ｔ又は○○.○ha） |

（注）１　契約者名欄には、対象契約の相手方を記載する。

２　出荷数量又は出荷面積の欄には、契約方法に合わせて出荷数量又は出荷面積のいずれかを記載する。

３　数量契約の場合、出荷数量は対象契約に基づく出荷数量の実績を記載する。

４　面積契約の場合、出荷面積は対象契約に基づき出荷したほ場面積の実績を記載する。

２　生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組

|  |  |
| --- | --- |
| 対策項目 | 実績 |
| 取組内容 | 取組時期（年月） | 事業ほ場面積（ha） |
|  | ａ　事業ほ場の設定 |  |  | ○.○ha |
| ｂ　実需者等との一定期間の事前契約の締結 |  |  | ○.○ha |
| ｃ　新規作型の導入 |  |  | ○.○ha |
| ｄ　生産コストの低減 |  |  | ○.○ha |
| ｅ　流通コストの低減 |  |  | ○.○ha |
| ｆ　トレーサビリティシステム等の活用 |  |  | ○.○ha |
| ｇ　出荷量の安定に向けた取組 |  |  | ○.○ha |

（注）１　取組内容欄には、事業実施計画に基づき実施した取組の内容及び使用した資材等を記載する。

２　取組時期欄には、当該取組が行われた年月を記載する。

３　事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積を記載する。

４　１つの対策項目において、複数の取組を行った場合は、取組内容ごとに記載する。

３　作柄安定技術の導入のための取組

|  |  |
| --- | --- |
| 対策項目 | 実績 |
| 取組内容 | 取組時期（年月） | 事業ほ場面積（ha） |
|  | ａ　土層改良・排水対策 |  |  |  |
| 小　計 | ○.○ha |
| ｂ　病害虫防除・連作障害回避対策 |  |  |  |
| 小　計 | ○.○ha |
| ｃ　地温安定・保水・風害対策 |  |  |  |
| 小　計 | ○.○ha |
| ｄ　土壌改良資材施用 |  |  |  |
| 小 計 | ○.○ha |
| 事業ほ場面積（実面積） | ○.○ha |

（注）１　取組内容欄には、事業実施計画に基づき実施した取組の内容及び使用した資材等を記載する。

２　取組時期欄には、当該取組が行われた年月を記載する。

３　事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積を記載する。

４　１つの対策項目において、複数の取組を行った場合は、取組内容ごとに記載する。

５　事業ほ場面積（実面積）欄は、小数点第２位を切り捨て、ha単位で記載する。

（別添：２及び３の明細）

ほ場内容

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 事業参加農家名 | 事業ほ場の所在地(地番) | 取組年次 | 事業ほ場面積(ha) | 取組 | 備考 |
| ①生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組内容 | ②作柄安定技術の導入のための取組内容 |
| a | b | c | d | e | f | g | a | b | c | d |
| １ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 事業ほ場面積（実面積） |  | ha |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）１　事業参加農家名欄には、事業実施計画に沿って事業に参加した農家全員をほ場ごとに記載する。（地続きの場合は複数のほ場をまとめて記入することも可）

また、記載欄が不足する場合、様式に記載欄を追加して記載する又は、別紙において一覧表を作成し添付することも可能とする。

２　事業ほ場の所在地欄には、番地まで記載する。

３　事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積（小数点第３位を四捨五入し、ha単位で記載する。）を記載する。

４　期間中に１つのほ場で対象品目を複数回作付した場合には、ほ場の実面積を記載する。

５　事業ほ場面積（実面積）欄には、小数点第２位を切り捨て、ha単位で記載する。

６　取組の欄は、事業実施計画に基づき、取組内容を簡潔に記載する。